

一徳いっく通信

No101

井上一徳舞鶴事務所 電話 0773-62-1010 FAX 0773-62-1015

衆議院議員 井上一徳 活動報告

- 東舞鶴高校・横浜国立大学卒業
元防衛省大臣官房審議官
- ふるさと舞鶴に帰郷し、京都府第5区
(綾部市・伊根町・京丹後市・
福知山市・舞鶴市・宮津市・
与謝野町) から立候補、
近畿比例で当選
- 舞鶴市在住 58 歳



海事産業を守り切る、強い決意を持って



●11日に超党派の「海事振興議員連盟」の臨時会合に参加しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、私の地元でも造船や港運・倉庫等の海事産業が深刻な影響を受けています。

●「海事産業の基盤強化のための海上運送法等の一部を改正する法律案」を国会で審議しており、海事産業の競争力強化のための予算も増加させています。

しかし、中国や韓国に比べると、まだまだ支援が不十分です。どちらも国を挙げて海事産業の支援をしています。わが国

も支援の拡充が必要です。海事産業は、わが国の国民生活、経済、そして安全保障を支える極めて重要な産業です。海事産業を守り切る、強い決意を持って取り組んで参ります。

ワクチンの早期接種の為に

●13日の総務委員会では、ワクチン接種について議論しました。

新型コロナ収束の鍵はワクチン接種です。高齢者に対するワクチン接種については全国 1741 市区町村のうち、1,490(85.6%)が7月末までに終了する見込みとしています。8月中が 185(10.6%)であり、9月以降が 66(3.9%)となっています。

●接種が遅れる自治体は医療関係者の確保が困難ということですので、ワクチン接種が早期に終了する自治体からの医療関係者の派遣調整など、ワクチン接種が全国で速やかに進むよう総務大臣に求めました。

新型コロナの早期収束に向け、日本全体で協力し合う体制を構築することが重要です。



消費者被害を防止するため

●11日の消費者特別委員会では、消費者被害を防止するための法律案について専門家の皆さんと意見交換しました。専門家の皆さんが大変分かりやすい説明をして頂き、法案審議の参考になりました。お時間があれば右のQRコードから審議の様子をご覧ください。

●契約書の電子化については、デジタルに詳しくない高齢者の方々が被害に遭う危険性が指摘されています。また、マスクなどの“送り付け商法”についても消費者がどう処分してよいかかわらず、悪徳業者に騙される事件が頻発しています。専門家の皆さんの意見を踏まえて与野党で協議し、より良い法律案を目指していきます。

